

ルワンダの女子中学生 2 名が来日 ジェンダー平等をアピール 国際ガールズ・デーへの参加や市立中学校での「一日校長先生」体験 国際 NGO プラン・インターナショナルが招へい

国際 NGO プラン・インターナショナル(以下、プラン)は、国連の国際ガールズ・デー(10月11日)にあたり、暴力や差別の対象となりやすい途上国の女の子たちが権利を守られ、安全な環境で教育を続けられるよう日本からの応援を呼びかけます。アフリカ・ルワンダ南部州ニャルグル郡の貧しい環境にある女子中学生フランソワーズさん(15歳)、レベッカさん(14歳)が、ジェンダー専門家とともに来日。大学や中学校の訪問、イベントでの発表などを通じて、国境を越えて互いにジェンダー平等への理解を深め合い、ルワンダの女の子が学校教育を続けるためへの理解と支援を訴えます。



ルワンダの女の子を応援しよう

【女の子たちのスケジュール】

1. 10月6日(木) 11:00-12:30 上智大学で学生と交流

国際協力を学ぶ学生たちに、ルワンダの女の子を取り巻く現状と解決に向けた活動を紹介します。

上智大学 総合グローバル学科国際協力論2 (開発とジェンダー、学部2年生以上 150名)

10月6日(木)11:00~12:30 5分後から10分前までの75分間

内容:

- ・プランと Because I am a Girl キャンペーンについて
- ・ガールより、自分を取り巻く問題と解決に向けた行動について(英語・適宜日本語での解説つき)
- ・ジェンダー専門家のルワンダ人職員から、ルワンダにおけるジェンダーの問題とプランの取り組みについて(英語・適宜日本語での解説つき)
- ・質疑応答(英語)

2. 10月7日(金) 11:00-16:30 埼玉県立上尾市立東中学校で「一日校長先生」を体験

社会で意思決定に携わることが女の子のもつパワーを活かすと考え、市立中学校にて「一日校長先生」に挑戦します。社会のリーダーとしての仕事の様子を体験。授業参観のほか、生徒たちとの給食、茶道なども体験します。

内容:

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 11:30-11:50 | 校長先生との面会、「一日校長先生」スタート |
| 11:50-12:40 | 4時間目の授業を参観 |
| お昼休み | 給食と茶道を体験 |
| 13:40-14:30 | 2年生の生徒たちと集会 (ルワンダの紹介、生徒との交流) |
| 14:40-15:30 | 6時間目の授業を参観 |
| 15:55-16:25 | 全校集会 |

3. 10月9日(日) 13:30-15:30(第一部) 15:45-17:15(第二部) 国際ガールズ・デーイベントでの発表

女の子に世界を変えるパワーがあることを発信するために国連が定めた「国際ガールズ・デー」。この日を記念して、フランソワーズさんとレベッカさんは、プラン・インターナショナルが主催するイベントにて、参加者 150 人を前にルワンダの女の子の現状についてプレゼンテーションします。イベントでは、ルワンダのジェンダー専門家によるクイズ形式ワークショップ、女性装の東大教授安富歩先生による講演なども行なわれます。

「Go, Learn, Change! 未来を変えるガールズ・パワー ～ルワンダの女の子たちを迎えて～」

日時: 2016年10月9日(日) (10:30～18:00)
場所: CARATO71 2階、3階
(東京都渋谷区鉢山町13-7 東急東横線「代官山」駅下車)
参加費: メインイベント 1000円(飲食代、チャリティ・ラッフル参加費として)
参加人数: 150名(抽選)
申込み方法: www.plan-international.jp/girl/idg2016/
「国際ガールズ・デー2016 特設サイト」からのお申込み
電話でのお申込み: 03-5481-0030

イベントの内容

メインイベント

- 13:30～15:30 第一部「ルワンダの中学校で今、女の子に起きていること」
- ・プレゼンテーション: ルワンダから来日するフランソワーズさん(15歳)とレベッカさん(14歳)による女の子に起きている問題の紹介
 - ・クイズ形式のワークショップ: ルワンダのジェンダー専門家グレース・コブホロ・カナムギレ(プラン・インターナショナル・ルワンダ)による解説
 - ・講演: 安富 歩氏(東京大学 東洋文化研究所 教授)
 - ・ジェンダー平等のための声明発表
- 15:45～17:15 第二部「“Plan for change”チャリティ・ラッフル・イブニング」
- ・オープニング・スピーチ: 森星さん(モデル、Because I am a Girl エンジェル)
 - ・著名人の方々からの出品によるチャリティ抽選会(コーヒー・お菓子つき)

4. 10月12日(水) 10:00-12:30 将来の夢を追いかけて東京女子医科大学を訪問

来日する女の子の一人、レベッカさんは将来医者になってルワンダに貢献したいという夢をもっています。女性の医師を輩出してきた東京女子医科大学の理念と活動に触れて、レベッカさんの夢を応援する訪問です。

内容:

- 10:00-10:20 本学紹介(女性の社会進出への願いが込められた歴史や創立者の想いなどの紹介)
10:25-10:55 1年生英語授業見学・参加
11:00-11:15 救命救急センター見学
11:20-11:35 外来センター見学
11:40-12:20 本学学生(希望者)および教員との昼食会

<ルワンダの女の子とジェンダー専門家プロフィール>



フランソワーズさん(15歳)

母親はフランソワーズさんの妊娠により学校を中途退学。父親はフランソワーズさんが誕生の後、世を去る。5人兄弟それぞれが異なる男性を父に持つ家庭で、彼女は祖父の手で育てられ、その後養母のもとに出された背景をもつ。家事労働をこなしながら、将来は女の子たちの声を伝えられるジャーナリストになることが夢と語る。



レベッカさん(14歳)

母親はレベッカさんの父親が誰かを知らず、二人は社会からも親族からも見放され、食べ物や衣類、住む場所にも困るような暮らしを送っていた。レベッカさんを育てるために懸命に働いていた母親は、ある日怪我をしてしまい、障がいが残る身体に。プランの支援により学校に通い続けているレベッカさんは、医師になることを目標に勉学に励んでいる。



グレース・コブホロ・カナムギレ

プラン・インターナショナル・ルワンダのジェンダー専門家。ルワンダ政府の「ジェンダーと家族促進」省が、ジェンダーに基づく暴力が国の最も深刻な問題であると宣言するなか、人々がジェンダーへの理解を深め、暴力や差別をなくすための啓発活動やトレーニングプログラムの開発に取り組む。

来日するルワンダの女の子2名が、日々の生活と困難について綴ったブログをお読みいただけます。

「国際ガールズ・デー2016 特設サイト」：<https://www.plan-international.jp/girl/idg2016/>



ジェンダー平等のクラブに参加するフランソワーズさん



医師になることを目指して勉強に励むレベッカさん

プラン・インターナショナルは、子どもの権利を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界70カ国以上で活動する国際NGOです。創立は1937年。長年にわたり、子どもや若者、地域の人々とともに地域開発を進めてきました。すべての子どもたちの権利が守られるよう、とりわけ女の子や女性への支援に力を入れています。市民社会、政府機関や国際機関と連携しながら、世界を持続的に、前向きに変えていきます。

来日中の女の子たちの取材のご検討を、よろしくお願いいたします。

このリリースに関するお問い合わせ

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 広報担当 後藤

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F

TEL:03-5481-6517 FAX:03-5481-6200 ryo.goto@plan-international.jp

世界の女の子に、生きていく力を。

